

毎週火・金曜日発行



秋田県公報

大規模小売店舗の新設日、施設等の変更に関する届出（二六・商工業振興課）	3
道路の供用開始（二七・二九・道路環境課）	4
開発行為に関する工事の完了（三〇・仙北地域振興局建設部）	5
開発行為に関する工事の完了（三一・雄勝地域振興局建設部）	5
地方労働委員会告示	
秋田県地方労働委員会のおつせん員候補者の氏名、履歴等（三）	5

告 示

告 示

保安林の指定の解除（二二・鹿角地域振興局農林部）	1
大規模小売店舗の変更に關し述べた意見（二三・二四・商工業振興課）	1
大規模小売店舗の名称、設置者等の変更に關する届出（二五・商工業振興課）	2

目 次

ページ

秋田県告示第二十二号
森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十六条の二第二項の規定により、
次の森林について保安林の指定を解除する。
平成十六年一月十三日

秋田県知事 寺 田 典 城

森 林 の 所 在 場 所				全 面 積		保安林面積	保安林解除	指定の目的	解除の理由
郡 市	町 村	大字	字	地 番	台 帳 見 込 み （平方メートル） （ヘクタール）	見 込 み （ヘクタール）	面積見込み （ヘクタール）		
鹿 角 市		八 幡 平	鯨 沢	十三の一	一六九、七〇五 二〇・〇〇〇〇	二・四〇〇〇	〇・〇五九九	なだれの危険の防止	道路用地とするため

（関係図面は、省略し、農林水産部森林整備課及び鹿角地域振興局農林部並びに鹿角市役所に備え置いて縦覧に供する。）

秋田県告示第二十三号

大規模小売店舗立地法（平成十年法律第九十一号）第八条第四項の規定により、大規模小売店舗の変更に關して、周辺地域の生活環境の保持のため配慮すべき事項についての意見を述べたので、同条第六項の規定に基づき、次のとおり公告し、関係書類を縦覧に供する。

平成十六年一月十三日

秋田県知事 寺 田 典 城

- 一 大規模小売店舗の名称及び所在地
西馬音内ショッピングセンター
- 二 雄勝郡羽後町字南西馬音内二百十三番ほか
県の意見
意見なし
- 三 意見を述べた日
平成十六年一月六日

四 関係書類の縦覧場所及び期間

(一) 縦覧場所

県庁第二庁舎一階 県政情報資料室

羽後町役場 企画商工課

(二) 縦覧期間

平成十六年一月十三日から同年二月十三日まで

秋田県告示第二十四号

大規模小売店舗立地法（平成十年法律第九十一号）第八条第四項の規定により、大規模小売店舗の変更に關して、周辺地域の生活環境の保持のため配慮すべき事項についての意見を述べたので、同条第六項の規定に基づき、次のとおり公告し、関係書類を縦覧に供する。

平成十六年一月十三日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 大規模小売店舗の名称及び所在地

ジャスコ五城目ショッピングセンター

南秋田郡五城目町大字上樋口字熊堂下四十八番一ほか

二 県の意見

意見なし

三 意見を述べた日

平成十六年一月六日

四 関係書類の縦覧場所及び期間

(一) 縦覧場所

県庁第二庁舎一階 県政情報資料室

五城目町役場 商工観光課

(二) 縦覧期間

平成十六年一月十三日から同年二月十三日まで

秋田県告示第二十五号

大規模小売店舗立地法（平成十年法律第九十一号）第六条第一項の規定により、大規模小売店舗の変更に關する届出があつたので、同条第三項において準用する同法第五条第三項の規定に基づき、次のとおり公告し、関係書類を縦覧に供する。

なお、当該大規模小売店舗の周辺地域の生活環境の保持のため配慮すべき事項について意見を有する場合は、同法第八条第二項の規定により、縦覧期間満了の日までに県に対し意見書を提出し、これを述べることができる。

平成十六年一月十三日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 届出事項の概要

(一) 大規模小売店舗を設置する者の名称及び住所

株式会社タカヤナギ興産 代表取締役 高 柳 智 史

湯沢市田町二丁目三十六番地の二

(二) 大規模小売店舗の名称及び所在地

タカヤナギ元清水店

湯沢市元清水二百七番一

(三) 変更した事項

(1) 大規模小売店舗の名称

変更前 タカヤナギ元清水店

変更後 湯沢インターショッピングセンター

(2) 大規模小売店舗を設置する者の名称及び住所並びに代表者の氏名

変更前

株式会社タカヤナギ興産 代表取締役 高 柳 智 史

湯沢市田町二丁目三十六番地の二

変更後

株式会社タカヤナギ興産 代表取締役 高 柳 智 史

湯沢市田町二丁目三十六番地の二

株式会社タカヤナギ 代表取締役 高 柳 恭 侑

大曲市川目字町東三十三番地

(3) 大規模小売店舗において小売業を行う者の名称及び住所並びに代表者の氏名

変更前

株式会社タカヤナギ 代表取締役 高 柳 恭 侑

大曲市川目字町東三十三番地

株式会社竹野屋分店 代表取締役 軍 司 信 幸

雄勝郡雄勝町下院内常磐町三番地

有限会社仁科 代表取締役 高 橋 一 三

横手市寿町十一番地三十五号

変更後

株式会社タカヤナギ 代表取締役 高 柳 恭 侑

大曲市川目字町東三十三番地

株式会社竹野屋分店 代表取締役 軍 司 信 幸

雄勝郡雄勝町下院内常磐町三番地

株式会社高桑書店 代表取締役 高 桑 一 男
南秋田郡天王町天王字上江川五十一番地二十八
株式会社大創産業 代表取締役 矢 野 博 文
広島県東広島市西条町大字吉行字向一番地の六十
テレコム三洋東京株式会社 代表取締役 杉 本 昭
東京都港区西新橋三丁目七 一

(四) 変更の年月日

(1) 大規模小売店舗の名称及び大規模小売店舗を設置する者
平成十六年六月十五日

(2) 大規模小売店舗において小売業を行う者
平成十六年八月二十六日

(五) 変更する理由

大規模小売店舗立地法第五条第一項第四号、同条同項第五号及び同条同項第六号の届出事項の変更に伴う

届出年月日

平成十五年十二月二十五日

三 関係書類の縦覧場所及び期間

(一) 縦覧場所

県庁第二庁舎一階 県政情報資料室
湯沢市役所 商工観光課

(二) 縦覧期間

平成十六年一月十三日から同年五月十三日まで

四 意見書の提出先

秋田市山王四丁目一番一号 秋田県産業経済労働部商工業振興課

五 意見書に添付する書面に記載すべき事項

(一) 意見を述べる者の氏名及び住所

(二) 意見の対象となる大規模小売店舗の名称

(三) 意見を述べる理由

秋田県告示第二十六号

大規模小売店舗立地法（平成十年法律第九十一号）第六条第二項の規定により、大規模小売店舗の変更に関する届出があつたので、同条第三項において準用する同法第五条第三項の規定に基づき、次のとおり公告し、関係書類を縦覧に供する。

なお、当該大規模小売店舗の周辺地域の生活環境の保持のため配慮すべき事項について意見を有する場合は、同法第八条第二項の規定により、縦覧期間満了の日までに

県に対し意見書を提出し、これを述べることができる。
平成十六年一月十三日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 届出事項の概要

(一) 大規模小売店舗を設置する者の名称及び住所
株式会社タカヤナギ 代表取締役 高 柳 恭 侑
大曲市川目字町東三十三番地

株式会社タカヤナギ興産 代表取締役 高 柳 智 史
湯沢市田町二丁目三十六番地の二

(二) 大規模小売店舗の名称及び所在地
湯沢インターショッピングセンター
湯沢市元清水二百七番一

(三) 変更しようとする事項

(1) 大規模小売店舗の店舗面積の合計
ア 変更前 千七百七十六平方メートル
イ 変更後 四千五百六十八平方メートル

(2) 駐車場の収容台数
ア 変更前 二百十六台
イ 変更後 二百四十二台

(3) 駐輪場の位置及び収容台数
ア 変更前 五十一台
イ 変更後 百三十台

(4) 荷さばき施設の位置及び面積
ア 変更前 百四十九・五平方メートル
イ 変更後 二百四十平方メートル

(5) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量
ア 変更前 六十・六立方メートル
イ 変更後 三十八・〇立方メートル

(6) 小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻
ア 変更前 開店時刻 午前九時 閉店時刻 午後十一時
イ 変更後

株式会社高桑書店 開店時刻 午前十時 閉店時刻 翌日午前零時
株式会社大創産業 開店時刻 午前十時 閉店時刻 午後九時

テレコム三洋東京株式会社 開店時刻 午前九時 閉店時刻 午後八時

来客が駐車場を利用することができる時間帯

(7)

来客が駐車場を利用することができる時間帯

- ア 変更前 午前八時四十五分から午後十一時十五分まで
イ 変更後 午前八時四十五分から翌日午前零時十五分まで
(8) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置
ア 変更前 三か所
イ 変更後 四か所
(四) 変更する年月日
平成十六年八月二十六日
(五) 変更する理由
消費者の利便性向上のため
二 届出年月日
平成十五年十二月二十五日
三 関係書類の縦覧場所及び期間
(一) 縦覧場所
県庁第二庁舎一階 県政情報資料室
湯沢市役所 商工観光課
(二) 縦覧期間
平成十六年一月十三日から同年五月十三日まで
四 意見書の提出先
秋田市山王四丁目一番一号 秋田県産業経済労働部商工業振興課
五 意見書に添付する書面に記載すべき事項
(一) 意見を述べる者の氏名及び住所
(二) 意見の対象となる大規模小売店舗の名称
(三) 意見を述べる理由

秋田県告示第二十七号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、次のとおり道路の供用を開始する。

平成十六年一月十三日

一 供用開始の区間

秋田県知事 寺田典城

道路の種類	路線名	区間
一般国道	百七号	横手市赤坂字仁坂二一番五から一〇三番三まで

- 二 供用開始の期日 平成十六年一月十五日
三 供用開始の区間を表示した図面を縦覧する場所及び期間
(一) 場所 建設交通部道路環境課
(二) 期間 平成十六年一月十三日から同月二十六日まで

秋田県告示第二十八号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、次のとおり道路の供用を開始する。

平成十六年一月十三日

一 供用開始の区間

秋田県知事 寺田典城

道路の種類	路線名	区間
県道	横手東由利線	横手市赤坂字仁坂一三番六地先から平鹿郡平鹿町上吉田間内字中山一〇一番二四まで

- 二 供用開始の期日 平成十六年一月十五日
三 供用開始の区間を表示した図面を縦覧する場所及び期間
(一) 場所 建設交通部道路環境課
(二) 期間 平成十六年一月十三日から同月二十六日まで

秋田県告示第二十九号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、次のとおり道路の供用を開始する。

平成十六年一月十三日

一 供用開始の区間

秋田県知事 寺田典城

道路の種類	路線名	区間
県道	大館鷹巣線	北秋田郡鷹巣町栄字竹原代九七番から字摩当四番地先まで

二 供用開始の期日 平成十六年一月十三日

三 供用開始の区間を表示した図面を縦覧する場所及び期間
(一) 場所 建設交通部道路環境課
期間 平成十六年 一月十三日から同月二十六日まで

秋田県告示第三十号

都市計画法（昭和四十三年法律第百号）第二十九条第一項の規定により平成十五年六月二十五日付け指令仙建 十七 四で許可した開発行為に関する工事が完了したので、同法第三十六条第三項の規定に基づき、次のとおり公告する。

平成十六年 一月十三日

秋田県知事 寺田典城

一 開発許可を受けた者の住所及び氏名

仙北郡六郷町六郷字上町二十一番地

六郷町長 坂本茂弘

二 開発区域に含まれる地域の名称

仙北郡六郷町六郷字押切百九十五番一、百九十六番一、百九十七番一、百九十八番一、百九十八番一、百九十九番一、百九十九番一、二百番、二百四番一、二百五番、二百六番一、二百四十四番一、二百四十五番一、二百四十六番一及び二百四十七番

秋田県告示第三十一号

都市計画法（昭和四十三年法律第百号）第二十九条第一項の規定により平成十三年五月一日付け十二指令雄建 十一 二十一で許可した開発行為に関する工事が完了したので、同法第三十六条第三項の規定に基づき、次のとおり公告する。

平成十六年 一月十三日

秋田県知事 寺田典城

氏名	生年月日	職 業	関 歴	住 所
阿部 讓 二	昭和二十二年十月二十八日	公益委員（会長）弁護士	秋田弁護士会会長	秋田市泉南三丁目七番二十四号
古田 重 明	昭和十四年十二月八日	公益委員（会長代理） 秋田経済法科大学法学部教授	秋田経済法科大学法学部長	秋田市広面字樋口十番地二十三
小西 尚 志	昭和十二年四月七日	公益委員 秋田経済法科大学非常勤講師	秋田大学教育文化学部教授	秋田市手形山北町六番十五号

一 開発許可を受けた者の住所及び氏名

湯沢市佐竹町一番一号

湯沢市長 鈴木俊夫

二 開発区域に含まれる地域の名称

湯沢市山田字蓮台寺百四十一番五、百四十二番四、百四十三番三、百四十三番四、百四十四番二、百四十五番一、百四十六番一、百四十七番一、百四十七番十六及び百四十八番並びに湯沢市山田字下堂ヶ沢八十六番四、八十九番三、九十三番、九十四番、九十五番、九十七番、百二番、百三番、百四番、百五番、百六番、百七番、百九番、百十二番、百十三番、百十四番、百十五番一、百十六番、百十七番、百十八番一、百十八番一、百十九番、百二十番、百二十一番、百二十五番、百二十八番一、百二十八番二、百二十九番、百三十番、百三十一番、百三十五番、百三十八番一、百三十八番三、百三十三番、百三十七番一、百六十四番及び百六十九番一並びに湯沢市字下堂ヶ沢百三十三番、百三十四番及び百三十五番並びに湯沢市山田字蛭川二十九番、三十九番、四十番、四十一番一及び四十一番一並びに湯沢市字蛭川一番

地方労働委員会告示

秋田県地方労働委員会告示第三号

労働関係調整法施行令（昭和二十一年勅令第四百七十八号）第四条及び労働委員会規則（昭和二十四年中央労働委員会規則第一号）第六十八条第一項の規定により、秋田県地方労働委員会のおつせん員候補者の氏名、関歴等を次のとおり公示する。

平成十六年 一月十三日

秋田県地方労働委員会会長 阿部 讓 二

山添雄美	目黒恒雄	井川恵男	渡辺栄紀	三浦 潔	伊藤 博	齋藤 隆	伊藤 秀太郎	高橋 庄四郎	清水 尚子	加賀谷 清克	阿部 康夫	松江 四郎	長谷川 秀夫	赤坂 薫	湊 貴美男
昭和二十二年七月十四日	昭和二十一年七月四日	昭和十九年八月二十一日	昭和十八年十二月九日	昭和二十九年九月六日	昭和二十三年一月十二日	昭和九年七月二日	昭和六年二月十二日	昭和十二年十一月十日	昭和四十一年四月二十八日	昭和二十三年九月十四日	昭和二十五年五月六日	昭和十八年十月九日	昭和二十三年七月十日	昭和四十四年七月十七日	昭和三十二年十月十七日
長 秋田県地方労働委員会事務局調整課	長 秋田県地方労働委員会事務局審査課	秋田県地方労働委員会事務局次長	秋田県地方労働委員会事務局次長	使用者委員 秋田三菱自動車販売(株)取締役社長	使用者委員 秋田中央交通(株)常務取締役管理部長	使用者委員 日本精機(株)代表取締役	使用者委員 秋田文化出版(株)代表取締役	使用者委員 (社)秋田県経営者協会専務理事	労働者委員 合書記長 ポートピア河辺労働組合書記長	労働者委員 秋田県東北電力関連産業労働組合総連合会顧問	労働者委員 全日通労働組合秋田支部執行委員長	労働者委員 ジエイ・エイ・エム秋田筆頭顧問	労働者委員 日本労働組合総連合会秋田県連合会会長	公益委員 弁護士	公益委員 弁護士
秋田県農業試験場次長	長 秋田県監査委員事務局監査第二課	秋田県議会議事務局次長	秋田県山本地方部長	秋田三菱自動車販売(株)専務取締役	秋田中央交通(株)取締役管理部長	(株)羽後銀行営業推進部長	秋田協同印刷(株)代表取締役社長	(財)秋田経済研究所専務理事	日本労働組合総連合会秋田県連合会女性委員会副委員長	秋田県東北電力関連産業労働組合総連合会長	全日通労働組合秋田支部書記長	長 ジエイ・エイ・エム秋田執行委員長	N T T労働組合東北総支部副執行委員長		
秋田市泉北三丁目十二番二号	秋田山下新城中野字街道端西八十九番地二百二十三	秋田市将軍野南四丁目六番二十九号	秋田市保戸野桜町十一番十五号	秋田市保戸野鉄砲町七番七号	二 南秋田郡五城目町馬場目字町村百一番地の二	秋田市横森一丁目十八番十七号	秋田市泉中央三丁目一番二十二号	秋田市寺内蛭根一丁目八番十号	秋田市御所野元町五丁目十番十一号	秋田市将軍野南二丁目三番二十四号	秋田市桜三丁目四番八十号	本荘市裏尾崎町六十番地二十一	大曲市戸蒔字松ノ木百四十三番地	秋田市山王二丁目三番十 千三百一号	秋田市外旭川八幡田二丁目十七番十二号

正 誤			
ページ	段	行	誤
平成十五年十二月十九日（千五百三十二号）掲載の秋田県告示第千十五号（保安林 予定森林の指定通知） （原稿誤り）			
五	下	七	雄勝郡雄勝町下院内字山ノ 田一三五の一四、一三六の 一、一三六の二、院内銀山 町字野田ノ沢一、二、三
			雄勝郡雄勝町上院内字山ノ 田一三五の一四、一三六の 一、一三六の二、院内銀山 町字野田ノ沢一、二、三

発行者

秋田県

購読料金

一月三千五百円

秋田市山王四丁目一番一号

印刷所

印刷者

秋田県山王七丁目五番二十九号
株式会社松原印刷社
電話(062)8766 FAX(063)0005
E-mail:matsubara@matsubara-insatsu.co.jp
秋田市山王七丁目五番二十九号
松原繁雄